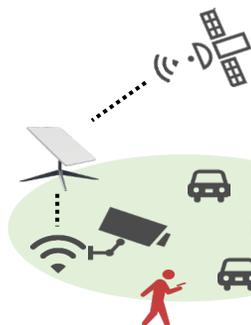


- 登山口や観光地の駐車場では、慢性的な路上駐車や生活道路の渋滞が発生。物損事故、登山者の満足度の低下に。
- 山間部でもつながる通信環境を構築し、駐車場の混雑状況をリアルタイムで可視化。
- 情報を来訪者に提供することで空き駐車場への誘導や二次交通の利用を促す。

登山口駐車場

通信環境を整え、駐車場の混雑状況のリアルタイム映像把握とインターネット接続環境の提供



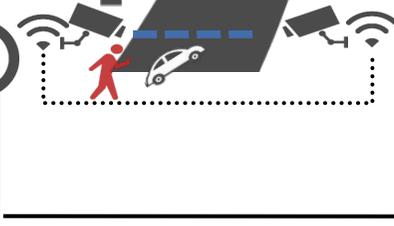
市街地エリア駐車場

駐車場の混雑状況をリアルタイム映像把握

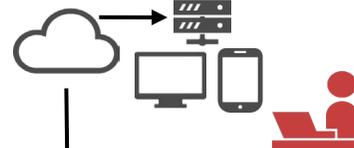


林道入口

林道の出入り台数をリアルタイム把握



AI情報処理

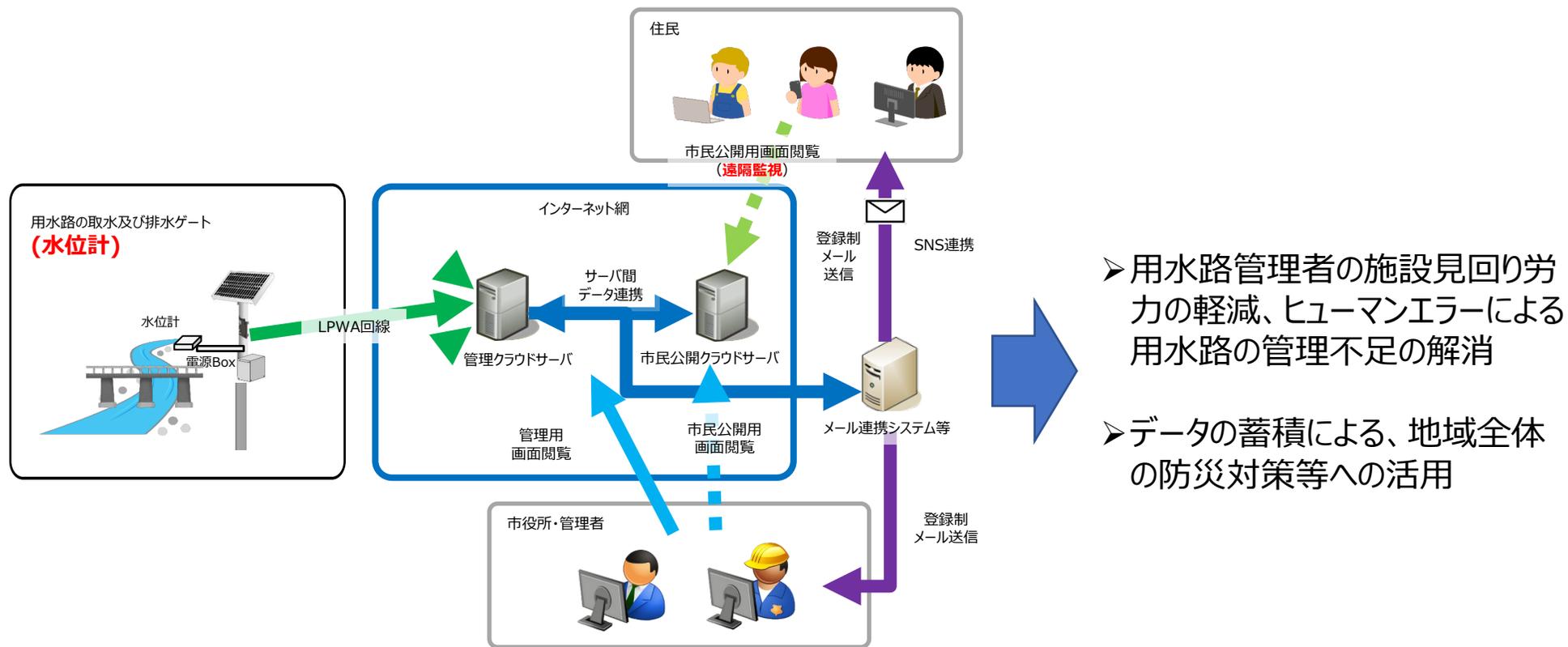


登山口周辺、市街地エリア駐車場の満空状況、映像配信をリアルタイム配信



- 空き駐車場への誘導による混雑緩和
- 集積データからの現状把握により最適な受入計画を検討

- 近年ゲリラ豪雨等により短時間に水量が増加することによる浸水被害が深刻化する一方、土地利用の変化のため農業従事者が減少しており、用水路の管理体制が脆弱化。
- LPWAを活用し、時間・場所を問わずに用水路の水位を遠隔監視できるシステムを構築。



- 若者の移住・定住の促進や、子どもをはじめ地域住民の安全安心の確保が課題。
- 地域BWAによる無線で、街灯や遠隔で視聴できる防犯カメラを接続することで、地域全体の防犯システムを構築し、安心・安全を確保。
- BLEビーコンタグを小学生や徘徊のおそれのある高齢者に所持してもらい、街中の受信機を介して通過の通知や、位置情報の把握で、地域の見守りの仕組みを実現。

防犯カメラ

地域BWA通信網でリアルタイムで視聴可能
録画・再生可能



LED照明

調光を遠隔操作



スマートポール



地域BWA網

ビーコン受信機

ビーコンタグを小学生等に配布し、街なかに設置するビーコン受信機等を介して位置情報を把握



見守りシステム

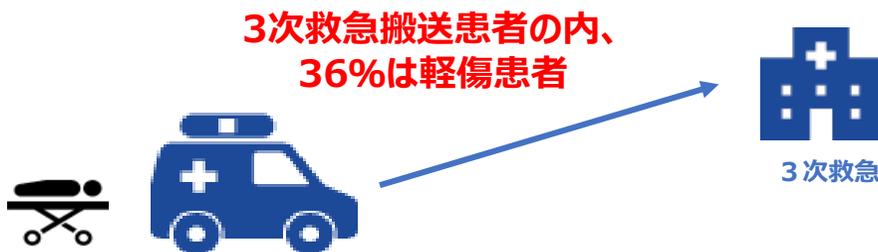


若者世代の
移住・定住促進

安全安心を実感できるエリアを実現

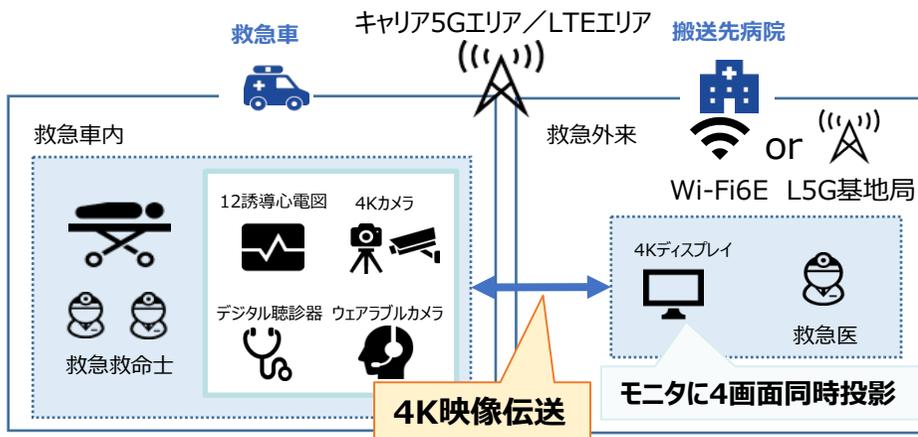
● ローカル5G等を活用し、救急車と搬送先病院や、2次、3次救急機関の間に4K映像伝送システムを導入。軽症者の3次救急先への搬送の集中の回避や、転院の緩和を図る。

※ 二次救急は入院や手術を必要とする患者に対する救急医療。**三次救急は重篤患者や特殊疾病患者**に対する救急医療。



- 救急医療に係る医療従事者の業務量対策
- 圏域による医師の偏在の改善
- トリアージ効率化**によるメディカルコントロールの質向上

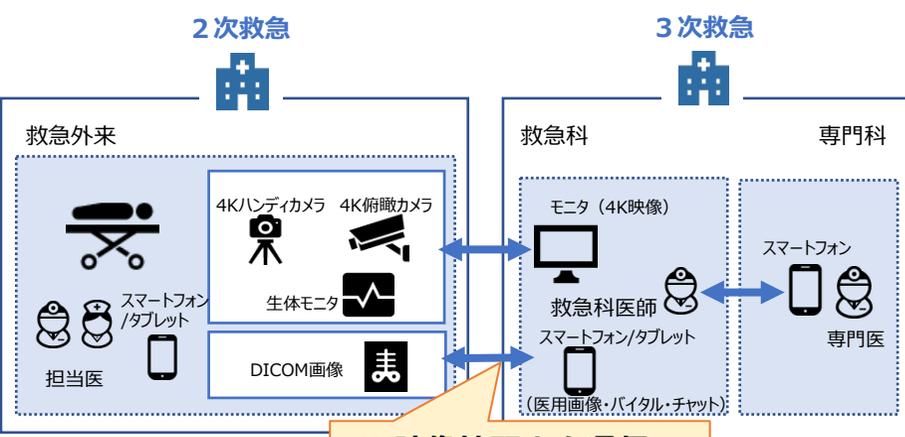
救急車－搬送先病院間の4K映像伝送システム



効果

映像・心電図等のデータを共有しながら、遠隔の救急医によって、救急隊員への助言が可能に
⇒メディカルコントロールの質が向上

2次救急－3次救急間の4K映像伝送システム



効果

映像・バイタル等のデータを共有しながら、2次救急医師に3次救急専門医が遠隔でコンサルテーション可能に
⇒軽症者への適切な処置、転院搬送判断の適正化につながる